

2015年10月22日  
東日本旅客鉄道株式会社仙台支社  
仙台ターミナルビル株式会社

## 仙台駅東口開発の概要について

- JR東日本グループでは、「グループ経営構想V～限りなき前進～」において、仙台駅などの大規模開発プロジェクトでは、駅をひとつの「街」と捉え、駅の価値向上及び駅を基点としたエリア全体の価値向上をめざしています。
- 2016年3月、仙台ターミナルビル(株)は、仙台駅東口に「エスパル仙台」の新館を開業いたします。
- 「エスパル仙台」の新館では、東北初出店の店舗等、これまでにない多彩な店舗構成とすることで、より幅広いお客さまにご利用いただける東北の顔となる商業施設をめざします。また、保育園、クリニック、屋上庭園等を展開することで、地域のお客さまに愛される交流拠点といたします。
- 順次リニューアルしている仙台駅構内、2016年3月までの供用開始を予定している東西自由通路、2017年に開業予定の宿泊施設と一体となり、将来に向けて仙台エリア全体の価値向上に貢献してまいります。

### 1 施設運営者

仙台ターミナルビル株式会社

### 2 開業時期

2016年3月

### 3 施設概要

○店舗面積

約10,300㎡

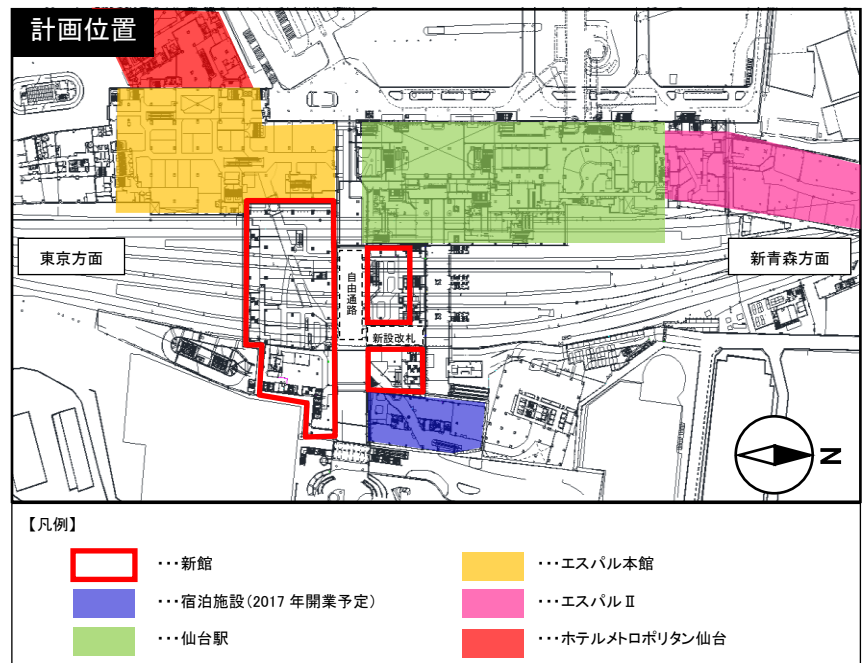
参考:現在の店舗面積

エスパル本館 17,600㎡

エスパルⅡ 2,800㎡

○店舗数 約80店舗

○業種 ファッション、雑貨、  
食品、飲食等



## 【建物概要】

構造・規模	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 地上6階 地下1階
延床面積	約 39,700㎡
建物用途	商業施設 駐車場（収容台数249台） 駐輪場（収容台数700台）
設計	東日本旅客鉄道株式会社 東北工事事務所 株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所
施工	躯体・外装： 仙台駅東口駅ビル新築工事 鉄建・大林共同企業体 内装・設備： 株式会社大林組

## 4 開発コンセプト

### 『+(クロス) CITY SENDAI -街・人がクロスする新たな都市-』

“「エスパル仙台」は新館を含め『+(クロス) CITY SENDAI』として生まれ変わります”

東西自由通路でつながる人の道と、地域の交流を進める南北の鉄道がクロスする場所。仕事や遊び、旅行にと様々な人がクロスする場所。「エスパル仙台」は、人と人、人と街、そして街と街をつなぐ新たな都市として生まれ変わります。

## 5 環境コンセプト

### 『Forest Park -杜の公園-』

“自然と都市が共存したぬくもりを感じられる『杜の公園』を演出します”

まるで杜の中にいるような自然な空気感や雰囲気を感じられる空間に、ガーデンやギャラリー、カフェ、工房など、多彩な顔ぶれの店が軒を並べている。自然と街が一体となった大きな公園を思い思いに散策する。杜の都を象徴する自然と都市が共存したぬくもりを感じられる空間を演出します。



2階ファッションゾーン



3階レストランゾーン

## 6 出店店舗

「東急ハンズ」や「アーバンリサーチ」、「中川政七商店」、「青山フラワーマーケット」、「治一郎」などが東北初出店となる他、東北の隠れた名産品・銘菓を展開するお土産店など、ファッションから食物販・飲食まで約80店舗が出店します。

## 7 各種サービス施設

### ① 保育園

JR東日本グループでは「HAPPY CHILD PROJECT」の一環として、保育園を整備し、子育て支援を進めています。「エスパル仙台」の新館においても保育園を新設し、屋上に園庭を整備します。

### ② クリニック

「エスパル仙台」の新館4階に、駅・駅ビルのお客さまや近隣の方々に日常적으로ご利用いただけるクリニックを開業します。

### ③ 大人の休日サロン

JR東日本のシニア会員組織「大人の休日倶楽部」の仲間づくり・交流の場である「大人の休日サロン」を、「エスパル仙台」の新館4階に移転、オープンします。

### ④ 屋上庭園

「エスパル仙台」の新館屋上に庭園を設け、駅・駅ビルのお客さまや近隣の方々が気軽に集うことができる憩いの場を提供します。

#### 【お問合せ先】

東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社

事業部 東口開発 PT 安田・大場・村上 TEL 022-266-9640

仙台ターミナルビル株式会社

エスパル仙台店 千田(チダ)・大村・吉田 TEL 022-267-2580